

こども計画（子ども・子育て支援事業計画）策定に係るニーズ調査結果について

【報告】

1 調査の趣旨

今年度策定する予定のこども計画は、子ども・子育て支援事業計画と一体のものとすることから、子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育の量の見込みや提供体制の確保等について定める必要がある。このため、幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握し、計画を策定するために必要な基礎資料を得るため、子育て世帯を対象にニーズ調査を実施した。

2 調査実施状況

調査方法 : インターネットによる無記名回答方式

調査期間 : ① 1回目 令和6年2月13日から3月4日まで

② 2回目 令和6年3月8日から3月28日まで

※ 1回目のみでは就学前児童の保護者からの回答件数が必要数に達しなかったため、対象者を追加して2回目を実施した。

調査対象 : ① 就学前児童の保護者 6,137人（1回目3,824名、2回目2,313名）

② 小学生の保護者 4,733人（1回目3,960名、2回目 773名）

※ 住民基本台帳（令和6年1月1日現在）から無作為に抽出

回答状況 : 下表のとおり。

調査対象	対象人数	完答数	完答率
就学前児童の保護者	6,137	2,084	33.96%
小学生の保護者	4,733	2,007	42.40%

※ 就学前児童の保護者の完答率が低いのは、システムの都合で設問数に上限があったことから、回答フォームを4つに分ける必要があった（小学生の保護者向けの回答フォームは2つ）ため、回答を控えた方が多かったものと思われる。

3 単純集計結果概要

今回のニーズ調査の集計結果は、別紙のとおりです。

4 今後の進め方について

保護者の就労状況や世帯構成、居住地区などの質問項目と、施設・事業の利用希望等を組み合わせるクロス集計を実施し、詳細なニーズ分析を行う。

また、実際の各施設・事業の利用状況等を含め、教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（需要量）を算出する。